



報道発表資料の配付日時 4月5日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	根室振興局管内で回収された死亡野鳥(オオワシ)におけるA型鳥インフルエンザウイルス遺伝子検査の結果について(陽性)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 3月29日に羅臼町内で回収された死亡野鳥(オオワシ1羽)について、昨日(4日)に環境省から、国立環境研究所で実施した遺伝子検査でA型鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)の陽性反応が確認された旨、連絡がありましたのでお知らせします。</p> <p>○ 現時点では、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認された段階であり、高病原性鳥インフルエンザが確認されたわけではありません。</p> <p>○ 現在、環境省では、引き続き、高病原性かどうかの検査を実施しており、その結果は判明次第、公表します。(検査結果の判明まで3日程度かかる見込み)</p> <p>○ 環境省では、4月4日に回収地点の半径10kmの区域内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p>○ 現在のところ、回収地点付近で衰弱したり死亡している野鳥は、他に確認されていませんが、道では、今後とも関係機関と協力して、野鳥監視重点区域における野鳥の監視を強化します。</p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認された場合には、根室振興局管内における16例目の発生であり、本日(5日)開催した「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」において、高病原性確定時の対応については、確認済みであることから、幹事会構成員には情報共有をもって発生予防対策の徹底を図ります。 なお、半径3kmの区域内には立入検査を必要とする家きん飼養農場はないことを確認済みです。 また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異状を認める報告はありません。</p> <p>※別添参考 死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況</p>		
参考			
報道(取材)に当たって	<p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	環境省、根室振興局	
担当(連絡先)	<p>・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:車田) TEL:011-231-4111(内線24-384)ダイヤルイン:011-204-5205</p> <p>・農政部生産振興局畜産振興課家畜衛生係(担当者:横田) TEL:011-231-4111(内線27-791)ダイヤルイン:011-204-5441</p>		

死亡野鳥の高病原性鳥インフルエンザ検査状況（令和3年10月～）

1 北海道が実施した簡易検査の結果

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	10月24日	上川	旭川市	ハシブトガラス	1	陰性	陰性	
2	10月26日	上川	旭川市	マガモ	1	陽性	陽性	低病原性
3	10月26日	オホーツク	小清水町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
4	10月26日	釧路	釧路市	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
5	11月8日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陰性	陰性	
6	11月16日	檜山	上ノ国町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
7	11月16日	根室	中標津町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
8	11月20日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
9	12月4日	オホーツク	佐呂間町	フクロウ	1	陰性	陰性	
10	12月10日	後志	岩内町	マガモ	1	陰性	陰性	
11	12月20日	宗谷	稚内市	スズガモ	1	陰性	陰性	
12	12月23日	上川	旭川市	カワラバト	2	陰性	陰性	
13	1月8日	日高	新冠町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
14	1月13日	日高	様似町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
15	1月20日	根室	根室市	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
16	1月23日	根室	根室市	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
17	1月28日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
18	2月1日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
19	2月3日	根室	根室市	ハシブトガラス	2	陽性	陽性	高病原性
20	2月6日	根室	中標津町	フクロウ	1	陰性	陰性	
21	2月7日	上川	下川町	フクロウ	1	陰性	陰性	
22	2月7日	日高	えりも町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
23	2月7日	十勝	池田町	マガモ	1	陰性	陰性	
24	2月8日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
25	2月8日	日高	えりも町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
26	2月8日	胆振	室蘭市	ノスリ	1	陰性	陰性	
27	2月8日	オホーツク	斜里町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
28	2月11日	日高	新ひだか町	マガモ	1	陰性	陰性	
29	2月11日	オホーツク	網走市	マガモ	1	陰性	陰性	
30	2月12日	根室	羅臼町	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
31	2月14日	胆振	登別市	キンクロハジロ	1	陰性	陰性	
32	2月14日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
33	2月14日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
34	2月15日	宗谷	利尻富士町	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
35	2月18日	オホーツク	北見市	マガモ	1	陰性	陰性	
36	2月18日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
37	2月19日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
38	2月24日	根室	標津町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性

次頁に続く

1 北海道が実施した簡易検査の結果(続き)

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
39	2月25日	オホーツク	斜里町	キンクロハジロ	1	陰性	陰性	
40	3月1日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
41	3月1日	宗谷	礼文町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
42	3月4日	胆振	伊達市	オオハクチョウ	1	陰性	陰性	
43	3月9日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	4	陽性	陽性	高病原性
44	3月14日	十勝	帯広市	マガモ	1	陰性	陰性	
45	3月14日	根室	根室市	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
46	3月14日	根室	羅臼町	ハシブトガラス	1	陽性	陽性	高病原性
47	3月14日	宗谷	浜頓別町	ハシブトガラス	3	陽性	陽性	高病原性
48	3月18日	日高	日高町	ノスリ	1	陰性	陰性	
49	3月23日	オホーツク	興部町	トビ	1	陰性	陰性	
50	3月28日	十勝	清水町	オオハクチョウ	1	陰性	検査中	
51	3月29日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	5	陽性	陽性	高病原性
52	3月31日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	3	陽性	検査中	
53	3月31日	胆振	鶴川町	オオハクチョウ	1	陰性	検査中	
54	4月1日	釧路	釧路市	ハシブトガラス	3	陰性	検査中	
55	4月1日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陽性	検査中	
56	4月2日	石狩	札幌市	ハシブトガラス	2	陽性	検査中	
計					101			

2 環境省所管種の検査結果(北海道関係分・遺伝子検査で陽性とされたもののみ)

No.	回収日	振興局名	発見場所	鳥の種類	羽数	簡易検査	遺伝子検査	病原性
1	1月2日	留萌	苫前町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
2	1月23日	オホーツク	雄武町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
3	1月22日	オホーツク	小清水町	オオワシ	1	陰性	陽性	高病原性
4	2月2日	日高	えりも町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
5	2月10日	根室	羅臼町	オジロワシ	1	陽性	陽性	高病原性
6	3月3日	オホーツク	佐呂間町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
7	3月8日	オホーツク	北見市	オオワシ	1	陰性	陽性	高病原性
8	3月22日	オホーツク	佐呂間町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
9	3月24日	オホーツク	美幌町	オジロワシ	1	陰性	陽性	高病原性
10	3月29日	根室	羅臼町	オオワシ	1	陰性	陽性	検査中

今回分